

(様式1)

令和7年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 024	提案機関名 神奈川県園芸協会
要望問題名 耐暑性を有するスイートピー新品種の育成	
要望問題の内容【背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 温暖化により、県内でのスイートピー切り花生産が困難となりつつある。対策として、春先まで草勢を維持する栽培方法の検討とともに、耐暑性を有する春咲き性品種の育成が有効である。すでに令和6年度中に春咲き性の新品種を発表する予定とのことで、状況に即した成果として意義は大きいと考える。 今後は、発表する品種の的確な栽培管理法を生産者に伝えとともに、同様の生態的特徴を有し、異なる花色等の品種育成をお願いしたい。 加えて、一層温暖化が進むことを想定して、より強い耐暑性を有する夏咲き性品種の利用についても検討をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) Ⅱ-1(1) 新たなかながわ特産品の開発 ア 特産品となる新たな品種の育成			
対応の内容等 上記試験研究課題の中で、収穫後期である3月以降に安定した品質の切り花を収穫するため、春咲き性品種の育成を目標とし、県内で栽培されている冬咲き性の優良品種と当所保有の春咲き性品種を交配・選抜を続けています。令和6年度に発表した春咲き性品種（花色ピンク）の他、複数の花色の春咲き性系統の選抜を行っており、有望なものについては品種化に向け生育特性調査を行っています。また、より強い耐暑性に着目し、冬咲き性品種と夏咲き性品種の交雑したものの中から、切り花の形質に優れ、春季の草勢と生産性に優れたものの選抜を進めていきます。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			